

新市将来構想策定小委員会概要版

第11回委員会（新市将来構想（まちづくりビジョン）を10月初旬をめどに策定します）

平成15年8月29日、長岡市役所で第11回新市将来構想策定小委員会を開催しました。

内容は、最初に、新市全体の公共施設を目で見てわかりやすい地図情報としてまとめた『デジタルマップ』の成果報告が行われ、その後、『地域別整備・活動方針』の一部修正部分の確認と前回継続協議となった『新市全体で取り組む活動展開』について検討しました。

引き続き、構想書第5部となる『まちづくりのこれからを考える』や『地域の夢のカタチ』などが提案され、意見交換を行いました。

最後に、9月3日に開催される任意合併協議会にお示しする『新市将来構想書』（素案）が提案され検討しました。

次回小委員会は、9月中旬を予定しております。
日程が決まり次第、ホームページでお知らせします。

デジタルマップについて（報告）

新市における将来の公共施設等整備方針づくりの基礎データとしての活用や住民の皆様への説明資料などに役立つため、8市町村に現存する施設等の情報に人口分布、移動距離、時間などを織り込み、目で見てわかりやすい地図情報（デジタルマップ）を作成し、そのデータの一部が紹介されました。

地域別整備・活動方針及び新市全体で取り組む活動展開（案）について

地域別整備・活動方針の一部修正部分の確認を行い、承認されました。

新市地域らしさ価値をより高めていくための『新市全体で取り組む活動展開』については、前回の意見を踏まえた修正案で再協議し、提案内容のとおり承認されました。

まちづくりのこれからを考える（案）及び地域の夢のカタチ（案）について

従来の地方自治を取り巻く環境の変化を鑑みて将来の方向性を見極め、合併による新市の将来の財政状況を検証したうえで、長岡地域の今後のまちづくりの方向性を示した『まちづくりのこれからを考える（案）』（構想書：第5部）が提案され、その内容について意見交換を行いました。

また、全ての市民が新市のまちづくりについて共通の価値観を持ち続け、住民と行政が一体となって将来ありたい姿を目指し活動することによって成し得る可能性がある『地域の夢のカタチ（案）』（構想書：最終章）について、新市将来構想策定にご参加いただいた多くの皆様からの意見を集約した資料に基づき、意見交換を行いました。

なお、構想書には委員の皆様の見解も合わせて整理し、まとめていくことになりました。

新市将来構想書（素案）について

新市将来構想書（素案）が提案され、全体イメージ・全体構成を表した資料で意見交換を行いました。

実際のレイアウトや具体的なデザイン構成・配色など内容の詳細については、コラムや写真・イラストを盛り込み、次回小委員会からの検討とし、10月初旬に開催される任意合併協議会で最終の構想書としてお示しする予定です。

なお、9月3日に開催される任意合併協議会では、この度の小委員会で協議した項目を構想書に加えて、全体イメージ・全体構成としての素案をお示ししていくことになりました。

内容の詳細は第11回の資料欄や議事録をご覧ください。